



2010-2011

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Rotary International District 2710

2010年 9月号

VOL. 3



庄原市東城町 帝釈峡 雄橋

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2	第1回諮問委員会報告	7
新世代のための月間によせて	3	ガバナー補佐 就任ご挨拶	8
インタークト地区大会報告	4	会員増減・出席率	12
ローターアクトの現状報告	5	新会員紹介	14
第1回地区協議会報告書	5	第2710地区グループ紹介	15
青少年交換プログラム	6		

地区ホームページをご覧ください

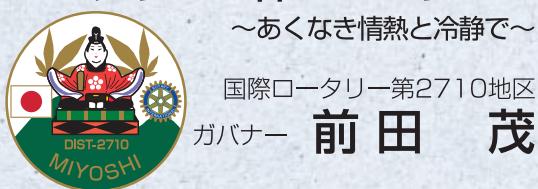
公式訪問〈周南西RC～下関西RC〉20ヶ所の記録は地区ホームページに掲載しています。

<http://ri2710.com/>



ロータリーの絆をもとう

～あくなき情熱と冷静で～



国際ロータリー第2710地区
ガバナー 前田 茂



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS／地域を育み、大陸をつなぐ



ガバナーメッセージ

2010-11年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 前田 茂

「新世代のための月間」

新世代奉仕は指導力開発活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて青少年と若者による望ましい変化を評価するとあります。R I プログラムとして奉仕の機会は、ロータリアンがそれぞれの地域社会におけるニーズに応え、世界で支援を必要とする人々に手をさしのべる目的をもっています。

1. インターアクト

ロータリークラブが、14才から18才の青少年のためにこの奉仕クラブを提唱し支援しています。現在133の国や地域に、12,300以上のクラブがあります。我々の地区では、広島地区8クラブ、山口地区9クラブ・295名の会員が活動しています。

去る7月31日(土)、8月1日(日)に第34回のインターアクト地区大会が盛会裡に開催されました。日々の活動を通して新しい友達をつくる、地域社会を改善する、リーダーシップの力を伸ばす、より良い世界を築くチャンスを与えられています。

2. ローター アクト

ロータリークラブが18才ないし19才から30才までの青年男女のために、リーダーシップと職業的専門能力を開発することを目的とするこの奉仕クラブを提唱し、支援しています。現在、167の国や地域に、8,000以上のクラブがあります。

大学のクラブ活動としたり、または同じ地域に住んだり勤務している人たちが集まってさまざまな活動を展開しています。我々の地区では広島3クラブ、山口3クラブが活動しています。

3. ロータリー青少年交換

クラブおよび地区が、一週間から一年間まで文化交流のために海外へ出る年令15才から19才の学生を派遣し、また受け入れています。毎年8,000人以上が参加しています。

ロータリークラブはロータリー青少年プログ

ラムに基づき、海外のロータリーと留学生の交換を行います。その中で相互の国際理解と親善を推進することを目的としています。「一生忘れ得ない美しい思い出が残った」と先輩が熱く語っていました。受入学生カウンセラー、受入学生ホストファミリーが充実していることが大変よいことあります。

4. ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)

年齢14才から30才までの青少年および若年成人の指導を助長し、奨励するためにクラブや地区がセミナーを支援しています。

参加してくれる人は地域社会の中にあって将来その地域の指導者となる資質をもち、社会の発展に貢献しようとする人たちであるといえます。

以上、4つのプログラムが代表するものがありました。

今年度レイ・クリンギンスマス R I 会長は、第5の奉仕として新世代奉仕(0才~30才)をとりあげて次なる世代に対しロータリーは力を注がなくてはならないことを強調されています。この奉仕の理念を社会的に発展、継続することは、ひいては国や地域の発展をもたらし、公共イメージと認知度の向上にもつながるものと確信いたしますところであります。

これから若い人たちがクラブを次々と立ち上げていくようなロータリー新時代がくるようになるのではないかと予測し、期待するものであります。その為にもロータリーとは何か、ロータリークラブは何をするところなのか、もう一度原点を見つめて、そしてあくなき情熱と冷静でロータリーの使命を忠実に実践していく必要があると考えます。

「学びて実践し、そして思考する」と申しあげ、メッセージといたします。



新世代のための月間に寄せて

新世代奉仕カウンセラー 天野 肇
バストガバナー

「地域をつなぎ、青少年を育もう」

毎年9月は「新世代のための月間」です。各クラブに於かれましては、月間中新世代に関するプログラムの遂行をお願い致します。

2010年の規定審議会において、新世代奉仕は現在の4大奉仕に加えて第5奉仕部門とすることが制定案として採択されました。2010年度版の手続要覧にはそのように記載をされるものと思います。国際協議会では、青少年奉仕プログラムの推進は、ロータリーの社会認知度の向上のために最も優先事項の一つとして掲げられました。次代を担う青少年に関する奉仕がグローバルな課題として取り上げることは喜ばしい限りです。

レイ・クリンギンスミスR I会長が示されたR Iテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」から導かれる今年度奉仕活動のキーワードは、「Build & Bridge」です。「育み、つなぐ」です。前田ガバナーは、その根底には「ロータリアンの絆が必要である」と訴えておられます。

第二次世界大戦後の世界は、物質文明を高度に発達させましたが、その反面、人間社会は多

くの解決困難な課題を抱えることになりました。その一つが人種間、民族間の紛争や宗教が絡む紛争、それ等の紛争が生む貧困と飢餓です。他方では高度な文明社会は格差という高いハードルを生み出しました。そして、このような事象の被害者はいつも幼児であり青少年、つまり新世代です。

地域や世界で次の時代を担う新世代の健全な育成は、極めて重要な課題であり、新世代を社会の不幸な犠牲者にしないための活動は、ロータリアンに課せられた必要不可欠な奉仕活動であると言っても過言ではありません。ロータリーが目指す活動は、地域から世界へ、世界から地域への普遍的な活動です。

前述したように、個々のロータリアンが連帯(縛)し、新世代のための課題を抽出し、地域の人々の協力を得ながら(bridge)、青少年の自立心を育て(build)ようではありませんか。

9月は、そのための月間です。ロータリアンの皆様のご健闘を祈念申し上げます。

2012-13年度国際ロータリー会長に田中作次氏(埼玉県:八潮RC)が指名されました

8月10日付の国際ロータリーニュースでも紹介されました。埼玉県の八潮(やしお)ロータリー・クラブ会員の田中作次氏が、指名委員会により2012-13年度の国際ロータリー会長に選出されました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミニーになります。



田中氏は「ロータリーが地域を発展させる原動力として、活気のある活動を続けていく姿を見届けていきたい。」と言われ、そのような活動を展開していくためにも、積極的で、活動に夢中になれるクラブをロータリーは必要とするとも述べられており、「活気をもって行動し、変化に対応できる、強力なクラブづくりを支援する、修正されたR I長期計画があることは幸いです。」とされています。

■ロータリー財団管理委員として、田中氏は2009年バーミンガム国際大会委員会の委員長を務められました。

ロータリーに関するその他の任務として、R I理事、ロータリー財団地域コーディネーター、地区ガバナーとして活躍されたほか、ボリオ撲滅提唱グループ、恒久基金委員会、未来の夢委員会の委員を務められました。

■ロータリー平和フェローシップ基金を設立した田中氏は、京子夫人とともに、ポール・ハリス・フェロー、恒久基金ベネファクター、大口寄付者となっています。

■受賞歴として、同氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団の特別功労賞を受賞されました。

田中氏が代表取締役を32年間務められた日用雑貨卸売業の株タナカは、1995年に株式公開した後、同業種の卸売販売業者と合併しました。現在、八潮商工会議所の副会頭である同氏は、飼料やペットフードの卸売業者である株あらたの相談役を務められています。また、ビジネス経営を専門に学び、全国家庭紙同業会連合会の会長を8年間務められました。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS／地域を育み、大陸をつなぐ



インターラク地区大会報告

2010-11年度 インターラクト 委員長 藤原博巳

「手をつなごう！世界平和のために～“ひろしま”から世界へ～」をメインテーマに第34回インターラク地区大会が7月31日、8月1日の2日間、広島平和記念公園内の国際会議場において、16校、約180名のインターラクターの生徒さんと各校の顧問の先生方、そしてスポンサークラブであります広島東南ロータリークラブの皆様と、ご来賓に前田茂ガバナー、田村泰三ガバナーエレクト、森田栄一インターラクト直前委員長、広島東南ロータリークラブ会長細田正雄様、広島商業高等学校校長益田博文様のご参加のもと、盛大に開催されました。

大会初日は、平和記念資料館館長の前田耕一郎様より「広島平和記念資料館からの発信」という演題で、基調講演をいただきました。

65年前に原爆の投下を受け、事実をありのままに展示してある遺留品や1枚1枚の写真のもたらすお話を聞かせていただく中、私自身も改めて核の恐ろしさ、核兵器の使用がもたらす結果を実感すると共に、被爆地「広島」としての平和、また核兵器のない世界の実現を願いました。

インターラクターの皆さんには、館長の基調講演を聞いたあと、グループミーティングで平和へのそれぞれの思いを意見交換し、それをまとめてグループごとに発表されました。

平和な時代に生きる若い方々だからこそ、その過去の過ちに目をそむけることなく「世界中の誰にも同じ苦しみをさせたくない」という被爆者の方々の思いを自分自身で見て感じて、またその思いを次の人に達へ発信し、継承していくことを期待しました。

2日目は、平和記念公園周辺の清掃活動をしました。8月6日の原爆の日が近いということもあり、

他のボランティアの方々も多くいらっしゃいました。

その後、会場内において指導者研修会報告、また韓国研修報告において特色のある奉仕活動や国際理解を推進するプロジェクト活動の報告がなされたわけですが、これからも、地域社会、国際社会に求めて頂ける活動としてインターラクターの皆さんのが手を取り合って、また学校間同士の連携を深め、今だからこそできる活動をしていただきたいと思います。

今回の2日間の大会で、参加された一人一人が得られた知識、情報、またいろいろな思いを今後のインターラクトクラブ活動に生かしていくとと共に、近い将来、地域社会を担う社会住民の一人一人として、このインターラクトクラブを通して成長していただきたいと思います。

最後に本大会を開催するにあたり、準備等、ご尽力頂きましたホスト校の広島商業高等学校インターラクトの皆さん、また顧問教師の皆さん、そしてスポンサークラブであります広島東南ロータリークラブの皆様、関係者各位の方々に心より御礼申し上げ、第34回インターラクト地区大会の報告とさせて頂きます。



前田館長の記念講演



グループミーティングでのまとめ



平和公園で清掃活動



ローターアクトの現状報告

地区ローターアクト
代表 後藤和幸

国際ロータリー第2710地区ロータリークラブ会員の皆様はじめまして、今年度国際ロータリー第2710地区・地区ローターアクト代表の後藤和幸と申します。

私は福山R A Cに所属し、入会して6年目になります。今期地区RA代表として、地区ターゲットを『歩～歩幅を合わせよう～』とし、活動していきます。

なぜこのようなテーマにしたのか、理由を説明する為にはまず今現在の第2710地区ローターアクトの現状を知つていただく必要があります。私が入会した当初クラブ数は9クラブ、会員数100名在籍していました。しかし、6年目となる現在はクラブ数6クラブ、会員数70名と大幅に減少しており、このままでは減少の加速が懸念されます。この現状を打破する為には何が良いのか、また何に原因があったのか私なりに活動を振り返り考えてみたところ、今のアクトはアクトだけで一人歩きをしているように感じました。アクトはロータリーにあまり関心がなく、ロータリーはアクトにあまり関心がないように感じたからです。

しかし、アクトとはロータリー在ってのアクトです。ローターアクトの目的及び目標はローターアクト定款及びローターアクト方針声明に次のように書かれています。

・ローターアクトクラブの目的及び目標

1. 専門技術及び指導能力を開発すること
2. 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有能な職業の道徳的水準及び品位を保持し推進すること
3. 若い人々に地域社会をはじめ世界社会のニーズ及び懸念事項を提起する機会を提供すること
4. 提唱ロータリークラブと協力して活動にあたる機会を提供すること



2010-2011年度 第1回地区協議会報告書

国際ロータリー第2710地区
ローターアクト地区幹事 甲斐晴美

2010年7月11日に、福山ローターアクトクラブをホストクラブとして第1回地区協議会を開催致しました。地区協議会(旧会長幹事会)は、年度に3回計画し、各クラブの会長幹事及び会員が集まり、地区の状況、各クラブの情報交換等を行っています。

今回の参加者は、ロータリアンが前田ガバナー、地区新世代奉仕部会伊藤R Y L A・R A委員長、山本副部会長、福山R C 5名に参加して頂き、ローターアクトが25名で合計33名でした。伊藤様、山本様には前日の懇親会へも参加して頂き、誠にありがとうございました。

地区協議会では、午前中に今年度の地区ターゲットや活動方針案の発表の後、前田ガバナーに講演をして頂きました。

1. 地域において若者を育てる機会が減っており、ロー

5. ロータリーにおける将来の会員として若い人々の意欲を喚起すること

これを言い換えると1・2番はリーダーシップの育成と専門知識の開発、3番は社会奉仕と国際奉仕、4番はロータリーとローターアクトの協調性、そして5番はロータリアンの会員確保といったところでしょうか。

1・2・3番はアクトで通常おこなっている例会です。4・5番目を達成する為にはどうしてもロータリアンとの交流が必要不可欠です。アクト・ロータリー共に関心を持ち、時には手と手をつなぎ歩み寄る事が公用だと痛感し、ターゲットを『歩～歩幅を合わせよう～』とさせて頂きました。

アクトはロータリーファミリーの一員であり、「奉仕のパートナー」です。我々からすればロータリアンは父親であり、ロータリアンからすればアクトは娘・息子です。普段からいい交流が持てるように、お互いに関心を持って活動していくべきだと思います。まずはお互いに歩み寄る、そして手を差し伸べることもあるれば、背中を押すこともあるでしょう。私たちアクトではこの3つをもとに一年間活動していきます。ロータリアンとも手を取り合い歩んでいくことができればと思っています。

また、ロータリアンの中に18歳から30歳までの若者をご存知の方がいらっしゃいましたら、是非ローターアクトクラブを教えてあげてください。こんなにも魅力があり、自身の成長につながる存在を知らない人はとてももったいないことです。是非次世代をになう若者にリーダーシップの育成と、ロータリー精神を学ぶ場があるということを教えてあげてください！よろしくお願ひ致します。

最後になりましたが今期一年間、精一杯活動していきますので今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

- タリアンは青少年の育成に力を入れなければならない。
2. 上下関係や年代を越えた上下の関わりが希薄になっている。相手を思いやる気持ちが大切。
3. ローターアクトは今置かれている立場をしっかりと認識して、またアクターとして強い意志を持って活動して欲しいとのことでした。

午後からのプログラムでは、各クラブの活動方針及び例会内容発表を行いました。各クラブとも趣向を凝らした内容で、他クラブの方針を聞くことにより、クラブ運営の参考になったと思います。

また、今年度は地区ターゲットを『歩～歩幅を合わせよう～』とし、一步前にでてみよう！仲間の背中を押そう！ロータリーと歩もう！としています。仲間と共に、ロータリアンと共に一年間歩んでいこうと思います。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS / 地域を育み、大陸をつなぐ



2009-10年度 国際ロータリー 第2710地区

第7回 青少年交換委員会 第4回 2010-11年度 派遣学生オリエンテーション
2009-10年度 受入学生送別会 2010-11年度 派遣学生壮行会の報告

2010-11年度 青少年交換委員長 瀧岡直隆

2010年6月13日(日)ホテル
グランヴィア広島において、
2009-10年度国際ロータリー

第2710地区の第7回青少年交換委員会、第4回2010-11年度派遣学生オリエンテーション、2009-10年度受入学生送別会、2010-11年度派遣学生壮行会が開催されました。

まず青少年交換委員会では、交換相手国との進捗状況や2010-11年度受入学生についての確認、2010年5月15日～16日2日間にわたり、大阪国際文化センターで行われた第15回ロータリー日本青少年交換研究会についての報告がありました。

その後、2010-11年度派遣学生オリエンテーションが行われ、昨年10月の派遣学生選考会以降、行なった6回のオリエンテーションもいよいよ今回で最後となり、目標に向け一生懸命、準備努力する学生達をみて、数ヶ月という短期間ではあるもの大きく成長していく子供たちをとても頼もしく感じました。(今夏より順次、2710地区よりアメリカ2名・カナダ・ドイツ・スウェーデン各国1名(計5名)の学生が派遣され、各国より交換学生を受け入れる予定です。)

その他、留学に際しての注意事項・危機管理説明では、2009-10年度 斎藤委員長・守政委員長補佐・

檜垣委員長補佐から説明があり、3名のROTEXからも実際に渡航中や渡航先で起こった事例について注意する点などアドバイスがありました。

派遣学生達にとっては渡航時期がどんどん迫ってきており、大きな期待と不安が多い中、その話に耳を傾け、あらためて気を引き締めなおしているようにみえました。

続いて行われた送別・壮行会では、ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー・青少年交換委員長・受入学生・受入学生カウンセラー・受入学生ホストファミリー・派遣学生・派遣学生カウンセラー・ROTEXほか、多くの方々より、いろいろな人の出会いやこの貴重な経験に対する感謝の気持ちや思いをそれぞれ述べられ、とても有意義な会となりました。





第1回諮問委員会報告

代表幹事 木村 易三

今年度初めての諮問委員会が2010年7月10日(土)、ホテルグランヴィア広島において開催されました。

まず、岡田幹矢直前ガバナーから2009-10年度の報告がされました。

① 会員状況(2010年5月末)

② ロータリー財団寄付状況(2010年5月末)

③ 米山記念奨学会寄付状況(2010年5月末)

寄付金納入明細表(R I 第2710地区)

寄付金納入明細総合表(全国)地区順

- " (全国)1人当たり寄付額順
- " (全国)2009-10年度寄付額順
- " (全国)過去累計寄付額順

④ 決算見込概要

2009-10年度 地区会計決算見込概要
年度収支見込額と次年度繰越見込額

⑤ 表彰

- ◎ロータリー財団功労表彰
- ◎意義ある業績賞
- ◎R I 会長賞
- ◎R I 会員増強推進計画の表彰

⑥ 長期計画委員会報告

第3回長期計画委員会(2010年5月23日)議事録

続いて前田茂ガバナーから2010-11年度の報告がされました。

- 1) 地区運営について
 - ◎R I テーマと地区ガバナー信条
 - ◎地区目標
- 2) 地区諸行事予定表について
- 3) 地区大会について
- 4) 地区指導者育成セミナーについて
- 5) I A C、R A C、R C Cについて
- 6) 青少年交換学生一覧表(受入、派遣)
- 7) ロータリー財団国際親善奨学生
- 8) 国際ロータリーおよびロータリー財団在日委員等
- 9) ユニタール青少年大使について

最後に、田村泰三ガバナーエレクトから2011-12年度の報告がされました。

- 1) 地区担当者名簿
- 2) 地区主要日程

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

★ハイライトよねやま 126号★

2010年8月12日発行

今月のトピックス

1. 寄付金速報—2010年度のスタートは…—
2. 新奨学生の募集が始まりました！
3. トルコと日本の友好に尽力した米山学友が逝く
4. 中国米山学友会上海総会が開かれました
5. スリランカ学友からアジア文化芸術祭(名古屋)のご案内

▼PDF版はこちらをご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight125_pdf.pdf

ロータリー財団《未来の夢計画》準備委員募集のご案内

財団改革を目的とした「未来の夢計画」は、2013年7月からの実施となります。地区としての準備委員会を、本年10月末の立ち上げを予定しています。新しい計画づくりに「ひと汗かいてみよう」という方の応募を期待しています。

本年度は4名の募集(任期は3~4年)で、勉強や調査のための会合を月1~2回開催します。

◆募集締切:2010年10月15日 ◆連絡先:地区事務局 [TEL 082-506-0055]

◇地区長期計画委員会・地区財団委員会:説明済み

ガバナー 前田 茂
財団カウンセラー 川妻二郎



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS/地域を育み、大陸をつなぐ

ガバナー補佐 就任ご挨拶



グループ1(下関RC)
きのした たけし
木下 育

クラブの会長から次年度のガバナー補佐を選ばなければいけないと話があり、前回のガバナー補佐以降の会長経験者が招集されました。皆さんいろいろと理由があり、引き受けにくいとのことで私が引き受けました。年間20数回の仕事といわれそんなものかと思っていましたが、実際に仕事が始まるととんでもないことになっていました。

ガバナー補佐会議、クラブ訪問、協議会など、おまけにRLIリーダー研修と、とんでもないものまでくつづいてきました。優に40回以上は出席することがあるとわかった時はあきらめるしかありませんでした。

しかし、12人のガバナー補佐や地区委員の皆様といろいろお話しをいろいろの知識を

得、これもいいのかなと今は思っています。20数年ロータリー会員暦はありますが、あまりじめに勉強したことなかったので、この際ロータリーの知識が増えれば少しは格好がつくかもしれないと思っています。

国の社会保障審議会委員や病院団体の会長などを経験し、いろいろの人との出会いがありよい経験をしてきましたが、ロータリーではまた違った人たちとの出会いがあり楽しみにしています。引き受けた以上は、楽しく過ごしたいと思っています。幸いなことに次年度のガバナー補佐も決まりほっとしています。一年間ですがよろしくお願ひいたします。



グループ2(宇部西RC)
かねひろ さぶろう
兼広 三朗

本年度グループ2のガバナー補佐を拝命いたしました、宇部西RCの兼広三朗です。ロータリー歴22年が過ぎました。昨年度会長職を受けるまではのんびりとロータリーライフを楽しんでおりました。会長になった途端、今までの付けが一度に廻って来て、勉強不足の私も否応にも研修の場へと引っ張り出されました。おまけに、本年度のガバナー補佐をお願いする役も付いていて、説得力不足の為、自らがその役をお受けいたすことになりました。本年度は私の今迄の人生の中で、公私とも最も多用な一年となっており、ガバナーはじめ、グループ内各クラブに、ご無理やご理解をお願い致しております。

しかし、お引き受けいたしたからには微力

ですが、全力を傾注し、お役を全うできるよう努めたいと思っています。昨年度開催された、4回のガバナー補佐会議でガバナー補佐の役割等、多くのことを研修することが出来ました。又、RLIでの研修リーダー等貴重な経験もさせて頂いています。

いよいよこれからガバナー公式訪問が始まります。各クラブでガバナー公式訪問の目的を理解していただき、レイ・クリンギンスミス会長のRIテーマを共有しなければなりません。又、前田ガバナーの信条と重点事項を理解し、各クラブが実りある、楽しい1年になるよう有意義なフォーラムを開催できればと思っています。本年一年よろしくお願ひいたします。



グループ3(防府南RC)
かどた はるよし
門田 晴善

本年度グループ3(山口・山口南・山口中央・山口県央・防府・防府南・防府北)の7クラブを担当します防府南ロータリークラブの門田晴善でございます。

次年度就任にあたり、6月に各クラブの例会場、事務局の場所の確認かたがた担当全クラブを訪問させていただきましたが、各クラブともあたたかく迎えていただき貴重な例会中に会長から紹介を受け、次年度ガバナー補佐就任の挨拶までさせて貰い心より感謝を申し上げます。また、会員の皆様からも来年度健康には充分気を付けられ、任務を遂行してください等励ましのお言葉を頂き、あらためてロータリアンの仲間の友情に感激し前田茂ガバナーとクラブのパイプ役として少しでも

お役に立たなくてはいけないと胸を熱くした次第です。

本年度はレイ・クリンギンスミス国際ロータリー会長の「地域を育み、大陸をつなぐ」のテーマのもと第2710地区前田茂ガバナーは「ロータリーの絆をもとう一あくなき情熱と冷静で」を地区信条とされました。RI及び地区運営方針を周知させ各クラブが一層効果的なクラブ運営をされますよう、会員の皆様と一緒に努力したいと思います。力不足のガバナー補佐ではありますが、一年間一生懸命頑張りますのでご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



ガバナー補佐 就任ご挨拶



グループ4 (徳山セントラルRC)

おの まさづぐ
小野 真嗣

このたび2710地区グループ4のガバナー補佐を努めることになりました。就任するに当たってはクラブ内では喧々諤々の会議を行い、私がこの大役を勤めることとなりました。

入会して14年にして初めて地区の役員をする事になり、かなり面食らったのは間違いありません。決まった後に役目の大きさに気づき「これは大変なことだ。私に勤まるのか」と気付き、補佐経験のある方に色々お聞きしたのですが、皆さん一様に難しく考えず決められたことをキチンとやれば一年間はすぐだといわれ、もう腹をくくるしかないと観念しただいです。

ロータリーについての知識も薄く手続要覧を読み込んでいますが、まだまだ勉強不足は

否めません。しかしこの世の中で自分に降りかかる事に無駄なものはないと言われています。この役を与えられたことも偶然ではなく、必然と思い努力してまいります。

さてグループ4は徳山、徳山東、周南西、光、徳山セントラルの5クラブで周南市、下松市、光市の3地域で活動しています。

この地域は多くの大企業が海岸線に立地し港湾の出荷額は山口県で最高額を誇っていますが、昨近の景況はまだ尾を引いているようです。

この全てが厳しい時ですが皆様のご協力をいただきこの役目を果たしたいと思います。よろしくお願ひします。



グループ5 (岩国中央RC)

ふじなか ひでゆき
藤中 秀幸

新年度に入り、岩国西RC、柳井RCのガバナー公式訪問、そしてRLIのDLとして卒後プログラムも終え、今一息しているところです。

本年度は、前田ガバナーの下、地区とクラブとの連携を図り、各クラブが充実した活動ができるように、その間を取り持つという重要な役割を与えられました。

私自身、これまでとは違った観点からロータリーを見つめ直す良い機会を与えていただき感謝申し上げます。

さて、グループ5の各クラブは、クラブ訪問を通じずれも長い歴史と伝統を持ち、また諸先輩方によって倍われた各クラブならではの独自の文化があることを肌で感じさせら

れました。このようなクラブと地区、そして各クラブ間の縦と横の連携を強めることができれば、より効果的な活動ができるものと確信しています。

特に、次年度はガバナーとして柳井RCから田村泰三氏が輩出されます。グループ5が一致協力し、地区を盛り立てていくことはグループ5の絆を強める良い機会になります。

本年度は、前田ガバナーのご指導の下、地区信条の「絆」をより固く、強くするために尽力する所存ですので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



グループ6 (広島安佐RC)

さとう きょうこ
佐藤 恵子

R I 第2710地区2010-2011年度グループ6ガバナー補佐をお引き受けすることになりました、広島安佐ロータリークラブの佐藤恵子です。

本年度 レイ・クリンギンスマスR I 会長のテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」。前田茂地区ガバナーのテーマは「ロータリーの絆をもとう」ーあくなき情熱と冷静でーです。

ロータリーの「超我の奉仕」の理念を理解し行動したいと思います。

本年度は新しい風が吹き、ロータリーの四大奉仕に新世代奉仕が加わり五大奉仕となりました。前田ガバナーは青少年育成に力を注いでいらっしゃいます。風の通り道ができました。

ガバナー補佐の役割は、クラブ公式訪問を

効果的に行う。IMを実りあるものとすることです。

各クラブを月1回、少なくとも合計年4回は訪問すること。6回の補佐会議、3回のRLI、PETS、地区協議会、地区指導者育成セミナー、地区大会、グループ6・7合同のIM、グループ6では7回のクラブ協議会、7回のクラブ公式訪問を行います。

いずれのクラブも長期計画検討の下、

- ・会員増強
 - ・広報
 - ・クラブ管理運営
 - ・奉仕プロジェクト
 - ・ロータリー財団
- と順調に進んでいると感じています。

前田ガバナーの御指導のもと、皆様の御協力をよろしくお願ひいたします。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS/地域を育み、大陸をつなぐ

ガバナー補佐 就任ご挨拶



グループ7(広島西RC)
あべ のりあき
安部 憲明

本年度グループ7のガバナー補佐を務めることになりました、広島西ロータリークラブの安部憲明です。

私は29年間様々なロータリー活動に取り組んでまいりましたが、特に諫訪ガバナ一年度には地区代表幹事として幅広くロータリーに関することを勉強させて頂き、また楽しい思い出を作ることが出来ました。

さて、ガバナー補佐の役割は、指定されたクラブの運営管理についてガバナーとクラブの連絡調整役、パイプ役を果たすことであると思います。特にガバナー公式訪問が効率的に充実したものになるために、ガバナー補佐と各クラブの事前協議やクラブ協議会に参加させて頂くことと考えております。

さらに、前年度からスタートしましたR L I ではディスカッションリーダーの役を頂き、当初は戸惑いもありましたが、8月1日に最終回を迎える予定です。

私にとって大変勉強になりましたし、これまでにない素晴らしい経験をさせて頂きました。

グループ7の皆様方、どうかよろしくご支援、ご協力をお願いします。



グループ8(西条RC)
たけうち のりお
竹内 紀夫

R I 会長テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」そして第2710地区ガバナー信条「ロータリーの絆をもとう—あくなき情熱と冷静で—」の下、今年度前田丸は出帆致しました。

ガバナー補佐としてこの一年、当地区グループ8、呉・江田島・そして私の所属クラブであります西条R Cを含む東広島エリアの併せて7つのクラブを担当させて頂く訳ですが、浅学非才の私にはその未熟さを痛感しながらのスタートでございます。

1927年、ポール・ハリスは「常にロータリーは変化を求めるべき運命をもつ」と述べられたそうですが、ここ十数年の変革、それは不勉強な私にとっては相当にドラスティックなものに映ります。

第二世紀に入ったロータリーは何処へ向かうのでしょうか。此の辺りで今一度、私達一人ひとりの心の底にある、それぞれのロータリーの基本、或いはあるべき姿を思ひ分く必要があるのかとも考えます。そこからまた、個々のロータリアンにとっての新しいロータリー像が見えてくるかも知れません。

荒海の中での前田ガバナーの舵取り、その意に沿ながら、グループ8各クラブの思いを汲み上げてゆくという私本来の任務をいつも念頭に、誠実にお役に当たって参りたいと存じます。

皆々様のご指導とお力添えとを、謹んでお願い申し上げます。



グループ9(尾道RC)
むらかみ きよし
村上 清司

図らずもG9のガバナー補佐をお引受するハメになりました。昨年の10月3日、第一回ガバナー補佐会議からのスタートでしたが、この存在意義、役目が良く理解出来てないままの就任となり申し訳なく思っておりました。

以来9ヶ月間、何度かの協議会・講習・研修・R L I ・クラブ訪問を経験し、想像していた以上に多くの役目と、ガバナー補佐の重い立場に驚くと同時に、どのように価値を見いだすか自答自問の繰り返しでありました。

ガバナーから、ガバナー補佐に、過分なる期待と、重要な役割を与えられていることに驚くとともに、責任を感じておるところです。まず自分自身の修練の場と位置づけ、自身を高め、「器」が大きくなるよう努力し、期待に応えられるよう、全力投球をするべく決意を固めたところです。

最初の会議で、前田ガバナーからテーマに、『ロータリーの絆をもとう』を掲げられたことを知らされました。

このごろ、『絆』は社会に、家庭に一層求められ必要とされています。『絆』を育て、堅固にするには、ロータリアンとして、社会の役に立てる事を精一杯努力し実行し、ロータリーへのモチベーションを高めて行動する事以外にないでしょう。その為のR L I であります。

各ロータリークラブの自主性を尊重し、自覚と実行のプロセスが大切だと私は考えております。私自身、これから的一年間、積極的に参加し、楽しみながら関わらせていただき、多くの『絆』が生まれ築かれる事を願っております。会員皆様のご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。



ガバナー補佐 就任ご挨拶



グループ10(福山RC)
とよた くにひろ
豊田 國弘

福山R Cの豊田です。ロータリーでは、天野肇ガバナーの時は、G S Eのリーダーで5870地区(テキサス州オースチン)のチーム受け入れと訪問、松本茂太郎ガバナーの時は3690地区(韓国)との交流、福祉施設へのマッチング・グラン特と体でやる運動が多く、会長の時以外は、運営管理はほとんど無縁でした。最近はゴルフ同好会所属のロータリアンでした。

このたび10グループのガバナー補佐を拝命し、ロータリー理論に戸惑っております。RLIはもちろんCLP、効果的なクラブ運営も新鮮に感じます。「・・・勉強すればするほど重要なことが判って来た」と言った総理がいました。まさに、その心境です。総理

は辞めることができます、ガバナー補佐には出来ません。未熟者ですが、頑張ってガバナー補佐の役割である地区とクラブの連絡調整役パイプ役に勤めます。

10グループ5クラブの皆様には、協力よろしくお願ひします。

従来から10・11グループ合同のIM、親善ゴルフ大会があります。11グループ杉原康生ガバナー補佐とは二人三脚で事業運営よろしくお願ひします。

11グループの皆様にもご協力よろしくお願ひします。



グループ11(福山赤坂RC)
すぎはら やすいく
杉原 康生

計らずと申しましょうか、運悪くでしょうか、このたびグループ11のガバナー補佐をお引き受けすることになりました。福山赤坂ロータリークラブの杉原康生でございます。

グループ11は福山南R C・松永R C・福山北R C・福山西R C・福山赤坂R Cの5クラブで構成されています。私たちのクラブは創立14年目で第2710地区でも若いクラブでありロータリー経験、知識の未熟な私ですが、ロータリアンの皆様方のご支援ご指導をいただきながら、ガバナー補佐の大役とガバナー補佐でないと味わえない経験をし、楽しみながら精いっぱい努めさせていただきたいと思っております。

さて、ガバナー補佐の役目は、地区ガバナー

前田茂様と各クラブとの調整役と同時に前田茂ガバナーの信条「ロータリーの絆をもとう」ーあくなき情熱と冷静にてーでの思いを皆様にお伝えし、各クラブが一層効果的なクラブを目指せるようにサポートしていきたいと思っております。

また、ガバナー補佐のもう一つの任務は、クラブ訪問とIMの開催でございます、今年度も(3月6日)にグループ10・11の合同で実施いたしますので、会長・幹事さんをはじめ会員の皆様方のご指導ご協力よろしくお願ひいたします。



グループ12(三次中央RC)
むらたけ のぶる
村竹 昇

本年度、グループ12のガバナー補佐を務めさせていただきます、三次中央ロータリークラブの村竹でございます。

以前の分区代理のイメージがあったものですから大変でした。

また、就任前からRLIのディスカッションリーダーも務めなければなりませんでしたが、ようやく3回目の卒後プログラムまでになり、やっと落ち着いたところです。研修委員の皆様も大変お疲れ様でした。今後、クラブの活性化に向かってリーダーシップのモチベーションを高めていただけると思っております。

さて、今年度はグループ12から第2710地区前田ガバナー年度の船出をさせていただいております。前田ガバナーは、地区信条として「ロータリーの絆を持とう」ーあくなき情熱

と冷静でーと呼びかけておられます。

どうか地区的会員の皆様には、「一期一会」のテーマのもと10月10日に三次市で開催されます地区大会へお一人でも多くお越しくださいますようお願い申し上げます。グループ12全員の手作りで、一同心よりお待ち申し上げます。

ガバナー補佐の役割は、「ガバナーとクラブのコミュニケーションのお手伝いをすること」と理解しております。私は、各クラブを訪問させていただき、クラブの活性化を図るためににはどうしたらよいか、会員が楽しんで例会に出席するためにはどうしたらいいかということを会員の皆様と一緒にになって考え、活動していきたいと思っております。

微力ながら何か一つでも皆様のお役に立てればと、一生懸命に務めさせていただきます。



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS／地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー第2710地区 2010-11年度／74RCの会員増減・出席率

クラブ名	出席率(%)		当月 例会数	会員数(人)									
	当月	平均		年度初 (7/1)	前月末	当月				本年度			
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減	
グループ1 7クラブ													
長 門	87.62	87.62	4	34	34	0	0	34	5	0	0	0	
下 関	95.24	95.24	3	49	49	0	0	49	0	0	0	0	
下関中央	91.61	91.61	2	30	30	1	0	31	5	1	0	1	
下 関 東	85.77	85.77	6	52	52	0	1	51	0	0	1	▲1	
下 関 北	89.63	89.63	4	42	42	0	1	41	0	0	1	▲1	
下 関 西	94.48	94.48	4	30	30	2	0	32	1	2	0	2	
油 谷 湾	100.00	100.00	4	13	13	1	0	14	0	1	0	1	
計	92.05	92.05		250	250	4	2	252	11	4	2	2	
グループ2 7クラブ													
萩	92.75	92.75	4	57	57	1	1	57	0	1	1	0	
萩 東	95.83	95.83	4	24	24	0	0	24	0	0	0	0	
美 称	73.15	73.15	4	27	27	0	0	27	0	0	0	0	
小 野 田	87.50	87.50	4	49	49	1	1	49	0	1	1	0	
宇 部	89.20	89.20	4	52	52	1	0	53	2	1	0	1	
宇 部 東	77.50	77.50	4	20	20	0	0	20	3	0	0	0	
宇 部 西	75.45	75.45	4	51	51	0	0	51	1	0	0	0	
計	84.48	84.48		280	280	3	2	281	6	3	2	1	
グループ3 7クラブ													
防 府	91.27	91.27	4	61	61	2	0	63	0	2	0	2	
防 府 北	90.48	90.48	3	20	20	1	0	21	2	1	0	1	
防 府 南	79.03	79.03	4	30	30	1	0	31	4	1	0	1	
山 口	92.24	92.24	4	51	51	2	0	53	3	2	0	2	
山 口 中央	90.00	90.00	4	7	7	1	0	8	3	1	0	1	
山 口 県央	97.86	97.86	4	35	35	1	0	36	1	1	0	1	
山 口 南	83.80	83.80	5	38	38	1	0	39	3	1	0	1	
計	89.24	89.24		242	242	9	0	251	16	9	0	9	
グループ4 5クラブ													
光	96.00	96.00	3	50	50	1	0	51	0	1	0	1	
周 南 西	100.00	100.00	4	40	40	0	0	40	2	0	0	0	
徳 山	96.25	96.25	5	41	41	6	0	47	1	6	0	6	
徳山セントラル	90.48	90.48	3	28	28	0	0	28	1	0	0	0	
徳 山 東	98.98	98.98	4	50	50	0	0	50	0	0	0	0	
計	96.34	96.34		209	209	7	0	216	4	7	0	7	
グループ5 5クラブ													
岩 国	84.24	84.24	5	59	59	3	0	62	0	3	0	3	
岩国中央	87.64	87.64	4	43	43	0	0	43	2	0	0	0	
岩 国 西	87.02	87.02	5	63	63	1	1	63	2	1	1	0	
柳 井	100.00	100.00	4	28	28	0	0	28	2	0	0	0	
柳 井 西	96.21	96.21	5	28	28	0	0	28	2	0	0	0	
計	91.02	91.02		221	221	4	1	224	8	4	1	3	
山口県計	90.63	90.63		1,202	1,202	27	5	1,224	45	27	5	22	
グループ6 7クラブ													
広 島	97.45	97.45	4	121	121	0	1	120	1	0	1	▲1	
広島安芸	99.34	99.34	4	38	38	1	0	39	2	1	0	1	
広島安佐	90.00	90.00	5	22	22	0	0	22	1	0	0	0	
広 島 東	96.15	96.15	4	93	93	2	1	94	4	2	1	1	
広 島 北	100.00	100.00	5	78	78	1	0	79	0	1	0	1	
広島陵北	96.34	96.34	4	41	41	0	0	41	0	0	0	0	
大 竹	75.73	75.73	4	33	33	1	0	34	0	1	0	1	
計	93.57	93.57		426	426	5	2	429	8	5	2	3	



2010年 7月度

クラブ名	出席率(%)		当月 例会数	会員数(人)										
	当月	平均		年度初 (7/1)	前月末	当月				本年度				
						入会者	退会者	末日	内女性	入会者	退会者	増減		
グループ7 7クラブ														
広島中央	100.00	100.00	3	57	57	1	0	58	5	1	0	1		
広島廿日市	87.96	87.96	3	35	35	1	1	35	1	1	1	0		
広島城南	96.43	96.43	4	41	41	1	0	42	1	1	0	1		
広島南	98.20	98.20	5	84	84	2	0	86	0	2	0	2		
広島東南	100.00	100.00	3	85	85	1	1	85	7	1	1	0		
広島西南	100.00	100.00	4	63	63	0	0	63	3	0	0	0		
広島西	99.76	99.76	5	85	85	0	0	85	0	0	0	0		
計	97.48	97.48		450	450	6	2	454	17	6	2	4		
グループ8 7クラブ														
江田島	81.62	81.62	5	19	19	0	0	19	0	0	0	0		
東広島	96.88	96.88	4	31	31	1	0	32	2	1	0	1		
東広島21	94.73	94.73	0	17	17	2	0	19	4	2	0	2		
呉	97.13	97.13	5	69	69	1	0	70	0	1	0	1		
呉東	87.13	87.13	3	32	32	0	1	31	0	0	1	▲1		
呉南	88.38	88.38	4	46	46	0	0	46	3	0	0	0		
西条	99.62	99.62	5	52	52	1	0	53	3	1	0	1		
計	92.21	92.21		266	266	5	1	270	12	5	1	4		
グループ9 7クラブ														
広島空港	81.48	81.48	3	26	26	1	0	27	2	1	0	1		
因島	91.43	91.43	5	28	28	0	0	28	1	0	0	0		
三原	90.07	90.07	4	68	68	0	0	68	2	0	0	0		
尾道	88.30	88.30	5	72	72	1	1	72	1	1	1	0		
尾道東	88.26	88.26	4	55	55	0	0	55	1	0	0	0		
瀬戸田	86.60	86.60	4	15	15	0	0	15	0	0	0	0		
竹原	92.36	92.36	4	37	37	0	0	37	3	0	0	0		
計	88.36	88.36		301	301	2	1	302	10	2	1	1		
グループ10 5クラブ														
府中	94.96	94.96	3	37	37	0	0	37	0	0	0	0		
福山	96.08	96.08	3	83	83	1	0	84	0	1	0	1		
福山東	87.50	87.50	4	52	52	0	0	52	0	0	0	0		
福山丸之内	95.37	95.37	3	36	36	0	0	36	1	0	0	0		
鞆の浦	87.05	87.05	5	34	34	0	0	34	0	0	0	0		
計	92.19	92.19		242	242	1	0	243	1	1	0	1		
グループ11 5クラブ														
福山赤坂	90.35	90.35	4	39	39	2	0	41	4	2	0	2		
福山北	94.67	94.67	5	44	44	1	0	45	0	1	0	1		
福山南	86.32	86.32	5	61	61	1	0	62	1	1	0	1		
福山西	90.70	90.70	4	42	42	1	0	43	2	1	0	1		
松永	88.30	88.30	3	43	43	0	0	43	0	0	0	0		
計	90.07	90.07		229	229	5	0	234	7	5	0	5		
グループ12 5クラブ														
吉舎	97.50	97.50	4	21	21	0	0	21	0	0	0	0		
三次	81.42	81.42	5	43	43	0	0	43	0	0	0	0		
三次中央	96.60	96.60	3	48	48	2	0	50	8	2	0	2		
庄原	93.05	93.05	4	37	37	0	0	37	4	0	0	0		
東城	81.25	81.25	4	19	19	1	0	20	2	1	0	1		
計	89.96	89.96		168	168	3	0	171	14	3	0	3		
広島県計	91.98	91.98		2,082	2,082	27	6	2,103	69	27	6	21		
2710地区	91.31	91.31		3,284	3,284	54	11	3,327	114	54	11	43		



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2010-2011

BUILDING COMMUNITIES-BRIDGING CONTINENTS/地域を育み、大陸をつなぐ

新会員紹介

(順不同)



尾中信仁
下関中央R C
2010年7月2日
建築一般塗装工事業



竹内啓一
下関西R C
2010年7月7日
証券業



山本雅之
油谷湾R C
2010年7月7日
金融業



渡邊徳正
萩R C
2010年7月29日
総合設備工事業



枝廣可奈子
宇部R C
2010年5月13日
スポーツ施設



西吉剛
宇部R C
2010年6月17日
生命保険



神谷晃
宇部R C
2010年7月1日
大学



長島英克
防府R C
2010年7月6日
ホテル



木野義明
防府R C
2010年7月20日
電気工事



平野信二
防府北R C
2010年7月5日
損害保険



富田修史
防府南R C
2010年7月1日
貨物運送



吉廣憲治
山口R C
2010年7月14日
コンクリート製造



杉田亜由美
山口中央R C
2010年7月1日
飲食業



田中和美
山口県央R C
2010年7月27日
信用金庫



前田昌宏
光R C
2010年7月5日
商業銀行



橋本良一
徳山R C
2010年6月3日
火災保険



石川良興
徳山R C
2010年7月2日
内科医



三住裕一
徳山R C
2010年7月2日
団体保険



有田和磨
徳山R C
2010年7月8日
歯科医



小野隆史
徳山R C
2010年7月15日
生命保険



酒井則明
徳山R C
2010年7月15日
石油精製



渡木榮一
徳山R C
2010年7月15日
住宅産業



岩瀬淳一
岩国R C
2010年7月8日
石油工業



大下典男
岩国R C
2010年7月22日
電力供給



尾田作次
岩国R C
2010年7月29日
電気工事



三谷文雄
岩国西R C
2010年7月2日
仏教



清貞裕
広島安芸R C
2010年7月13日
廃棄物収集運搬業



黒田七郎
広島安佐R C
2010年6月3日
プラスチック成形・リサイクル



古岡照康
広島東R C
2010年7月14日
貨物自動車輸送



中村治
広島東R C
2010年7月14日
ガス供給



田中美宇
大竹R C
2010年7月6日
建築



濱谷紀子
広島中央R C
2010年6月14日
都市開発



畠井謙一
広島城南R C
2010年7月2日
印刷機械販売



胡定晃
広島東南R C
2010年7月26日
自動車リサイクル業



長岡健二
東広島R C
2010年7月6日
廣告



古本泰司
東広島21R C
2010年7月1日
土木工事



山藤哲也
呉R C
2010年7月8日
地方銀行



小松節子
西条R C
2010年7月1日
機器製造販売



新谷悟
広島空港R C
2010年7月7日
スーパー・マーケット



村上祥子
尾道R C
2010年7月9日
消化器内科



神坂伸一
福山R C
2010年7月26日
百貨店



縫田良幸
福山北R C
2010年7月2日
幼稚園



住吉邦章
福山南R C
2010年7月1日
レストラン



北治郎
福山西R C
2010年7月6日
建築総合設備工事



平田稔
三次中央R C
2010年7月5日
電気通信工事業



伊藤和弘
三次中央R C
2010年7月5日
冠婚葬祭業



G3 第2710地区グループ紹介

【防府・防府北・防府南・山口・山口中央・山口県央・山口南】

G3ガバナー補佐

門田 晴善 (防府南RC)

グループ3は山口市4クラブと
防府市3クラブの計7クラブです。

山口ロータリークラブは各地
区のロータリークラブ創立に尽
力され、山口県31クラブの基礎を築かれた名門クラブです。例会は会員の人脈を通じ、年間約20人の卓話があり、
ロータリアンとして幅広い人格が育成されるプログラム
が組まれております。

山口南ロータリークラブは、新田薰様がパストガバナー
にもかかわらず会員と一緒に雑事もお手伝いされ、会員
間の風通しも良く、新会員でもすぐに溶け込んでいく
うな明るいクラブです。

山口中央ロータリークラブは、グループ3の中でも一
番会員の少ないクラブですが、43才の若い横田会長が週
報に会長の時間と題されロータリー情報の他、感動した
お話しや本等を毎週一頁記載され、その準備の為大変な
努力をされております。

山口県央ロータリークラブは、私のクラブ会長時のガ
バナー補佐中村勝一様と前年度ガバナー補佐伊藤信夫様
がおられる他、私の母校明治大学卒業の会員も数多くお
られるので私にとっては親しみやすいクラブですが、例

会では毎週ロータリー三分間情報をされ、会員がロータ
リーを良く理解されています。

防府ロータリークラブは、第2710地区を代表するクラ
ブの一つと思っていますが、元R I 理事の南園義一様、
元ガバナー補佐の中村明人様、廣政寛様、脇正典様がお
られる他防府市を代表される会員が数多くおられます。
昨年は一年間で10人の入会があり、しかも平均年齢が
55.97才と非常に若く、バランスも良くとれています。新
会員の研修には南園元R I 理事も出席され、御指導され
る等熱心なクラブ運営をみますと、ロータリークラブは
かくありなんと勉強させられます。

防府北ロータリークラブは、昨年度15名の会員から本
年度は22名になられ、会員増加率は全国トップではない
かと思いますが、他クラブへの刺激にもなっており、本
年度も大いに期待しております。

最後になりますが、私の所属する防府南ロータリーク
ラブはインタークトクラブの生徒さんと一緒に奉仕活
動を行っている事と、韓国の高陽ロータリークラブと姉
妹縁組をしており、両クラブでマッチング・グラントに
取り組んでいる事が特徴です。

【瀬戸田RC 事務局住所変更のお知らせ】瀬戸田RC事務局の住所を下記の通り変更いたします。

【変更前】 〒722-2417 尾道市瀬戸田町名荷1970 光洋工業株式会社 TEL 0845-27-1234 FAX 0845-27-0636

【変更後】 〒722-2411 尾道市瀬戸田町瀬戸田371-4 しまなみ信用金庫3F TEL&FAX 0845-27-2899
ホームページ <http://www.setoda-rc.jp>

【表紙の写真】 東城町 帝釈峡「雄橋」(庄原市)

帝釈峡は石灰岩台地が帝釈川によって侵
食されてできた全長約18kmに及ぶ渓谷で、
天然橋「雄橋」、「白雲洞」などの巨大な鍾
乳洞、周囲24kmのダム「神龍湖」、100m級
の断崖絶壁が続く下帝釈峡など、自然の姿
をそのまま残す秘境です。

夏は渓流にかじかが鳴き、秋は燃ゆるが
如き紅葉が山峡を覆い、その美しさは西日
本有数のものです。

昭和36年には、8,000年～10,000年前の古代
住居跡と考えられる「岩陰遺跡」が発見さ
れています。

国際ロータリー第2710地区事務局

所 在 地 〒732-0822 広島市南区松原町1番5号 ホテルグランヴィア広島6F
TEL : 082-506-0055 FAX : 082-263-2323

E-mail : info@ri2710.com URL : <http://ri2710.com/>

月信編集委員 丸田 洋司、増田 茂典、坂部 由香子、吉崎 秀峰、中島 清祐、竹田 則之
事務局員 岡崎 由美、布施 美佐子

2010-11年度国際ロータリー第2710地区



地区大会

ごあいさつ

三次市は広島県北部の中国山地に囲まれた盆地の中央にあり、三つの川が巴状に合流して江の川となり、日本海に注ぎます。山紫水明を誇る自然美と四季の彩りは目に鮮やかであり、古来より交通の要衝として現在に至っています。

これまでの地区大会は主に沿岸地域等で開催されていましたが、前田ガバナーを支えるG12が結集して三次市で開催することとなりました。私たちは実施にあたり「一期一会」を掲げ、地区会員の皆様との出会いを重んじ、田舎の小都市で出来得る限りの「おもてなし」を準備しているところでございます。

レイ・クリンギンスミスR.I会長のテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」、また、前田茂ガバナーの地区会條「ロータリーの絆をもとう」あくなき情熱と冷静でという意義を理解・共有し、この地に集われまして大いにロータリーを楽しみましょう。

どうぞ、多数のロータリアン、ならびにご家族の皆様に、この機会にぜひご参加賜りますようお願いいたします。

心より「三次」での再会をお待ちしております。



2010-11年度
国際ロータリー第2710地区
地区大会実行委員長
谷岡 慶宣

2010年10月8日(金)・9日(土)・10日(日)

会長・幹事会議講演 10月9日(土) 三次グランドホテル

わかばやしょいいち
講師／若林 洋一氏 テーマ／「青少年はロータリーの継承者」



仙北信用組合 理事
第2520地区 栗駒ロータリークラブ所属
1966-67年度ロータリー青少年交換留学生で米国留学
1979年 築館ロータリークラブ入会
1982年 ROTEX設立
1990年 栗駒ロータリークラブ創立[創立会長]
1993-94年度第2810地区国際奉仕委員会委員長
1993-97年度第2510地区・第2810地区青少年交換マルチ委員会委員長
1994-97年度第2810地区青少年交換委員会委員長

1989年 ソウル国際大会／青少年交換役員会議出席／1990年 ポートランド国際大会-青少年交換役員会議パネリスト／1991年 メキシコシティ国際会議-青少年交換役員会議パネリスト[リーダー]／1992年 オーランド国際会議-青少年交換役員会議パネリスト／1994年 台北国際会議-青少年交換役員会議パネリスト[リーダー]／1995年 ニース国際大会-青少年交換役員会議出席／1996年 カルガリー国際会議-青少年交換役員会議パネリスト[モディレーター]／1997年 グラスゴー国際会議-青少年交換役員会議モディレーター／1998年 インディアナポリス国際大会-青少年交換役員会議出席／1999年 シンガポール国際会議-青少年交換役員会議パネリスト

本会議記念講演 10月10日(日) 県立みよし公園:カルチャーセンター

その あやこ
講師／作家 曽野 綾子氏 テーマ／「世界の中の日本」



1931年 東京に生れる 1953年 三浦朱門と結婚
1954年 聖心女子大学英文科卒業
1979年 ローマ法王庁よりバチカン有功十字勲章を受ける
1983年 韓国ハンセン病事業連合会よりダミアン神父賞受賞
1987年 「湖水誕生」で土木学会著作賞を受賞
1988年 フジ・サンケイグループで鹿内信隆正論大賞を受賞
1993年 恩賜賞・日本芸術院賞受賞／日本芸術院会員
1995年 日本放送協会放送文化賞受賞
1996年 パンティオン教皇庁立優秀芸術文化アカデミー会員任命
1997年 海外邦人宣教者活動援助後援会代表として吉川英治文化賞ならびに読売国際協力賞を受賞
2003年 文化功労者となる

【主な著作】『神の汚れた手』(朝日新聞社:1980年)『貧困の光景』(新潮社:2007年)『言い残された言葉』(光文社:2008年)『観月觀世』(集英社:2008年)『貧困の僻地』(新潮社:2009年)『弱者が強者を駆逐する時代』(WAC:2009年)ほか多数

【委員等】日本文芸家協会理事・内外情勢調査会理事・海外邦人宣教者活動援助後援会代表・日本郵政株式会社社外取締役

PROGRAM

10月8日(金) 記念ゴルフ大会 庄原カントリークラブ

10月9日(土) 会長・幹事会議 三次グランドホテル

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
グランラセーレ三次

10月10日(日) 本会議・記念講演・大会懇親会
県立みよし公園 (カルチャーセンター)



RI会長代理ご夫妻 歓迎晩餐会

グランラセーレ三次

会長・幹事会議

三次グランドホテル

本会議・記念講演・大会懇親会



 2010-11年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 前田 茂

ホストクラブ 三次ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 東城ロータリークラブ 吉舎ロータリークラブ 三次中央ロータリークラブ 庄原ロータリークラブ

■地区大会実行委員会事務局 三次市十日市東4-12-17 1F TEL.0824-55-6757 FAX.0824-63-2100 E-mail:ichigoichie2710@opal.ocn.ne.jp